

学校と社会をつなぐスクール

キミの『好き』が  
未来を創る！

CLAFIT

# 日本の教育は、社会で生きるための準備になっているのだろうか？

3年以内の離職率  
**34.9%**

大卒者の約5人に1人が早期離職  
高卒者では38.4%とさらに深刻

出典：厚生労働省

新入社員が感じる「スキル不足」  
**67.3%**

「自分の能力不足がストレス源」  
社会の厳しさを痛感する若者は8割越え

出典：産業能率大「2024年度 新入社員会社生活調査」

自分の行動で、社会を変えられる  
**45.8%**

6か国調査で最下位  
日本の若者は無力感を抱いている

出典：我が国と諸外国のこどもと若者の意識に関する調査（こども家庭庁）

原因：学校・塾で学ぶことと、社会で求められることが違う

## 学校・塾



正解がある問題に対して、  
答えを暗記して早く解く

## 社会



正解がひとつでない問題に対して、  
自分と周りが納得する答えを共有する

点数は取れても「正解がひとつでない問題」に  
対応できるとは限らない

認知能力（学力）が高い＝頭が良いとされているが、

## 学校・塾



正解がある問題に対して、  
答えを暗記して早く解く

認知能力（学力）

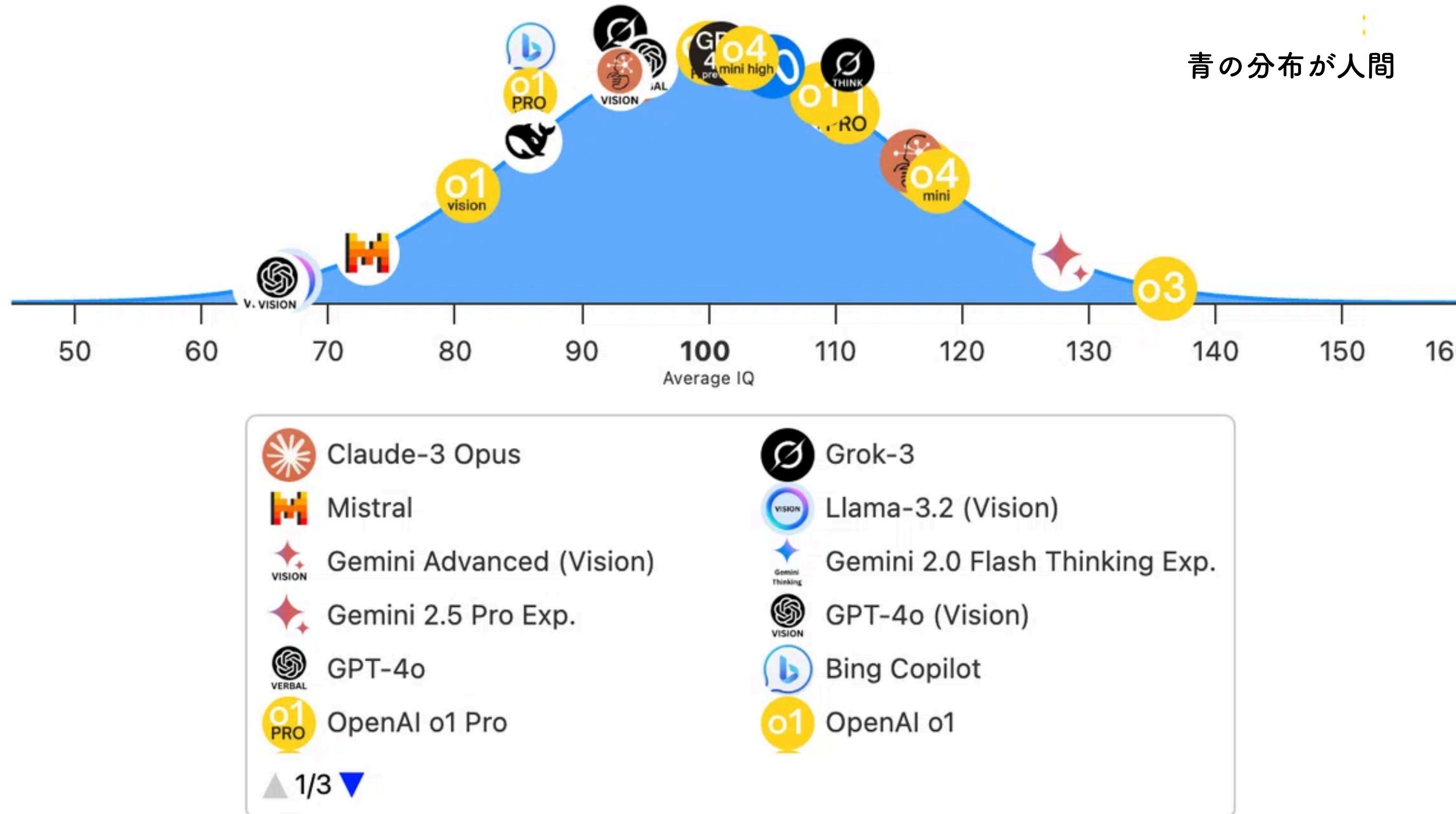
## 社会



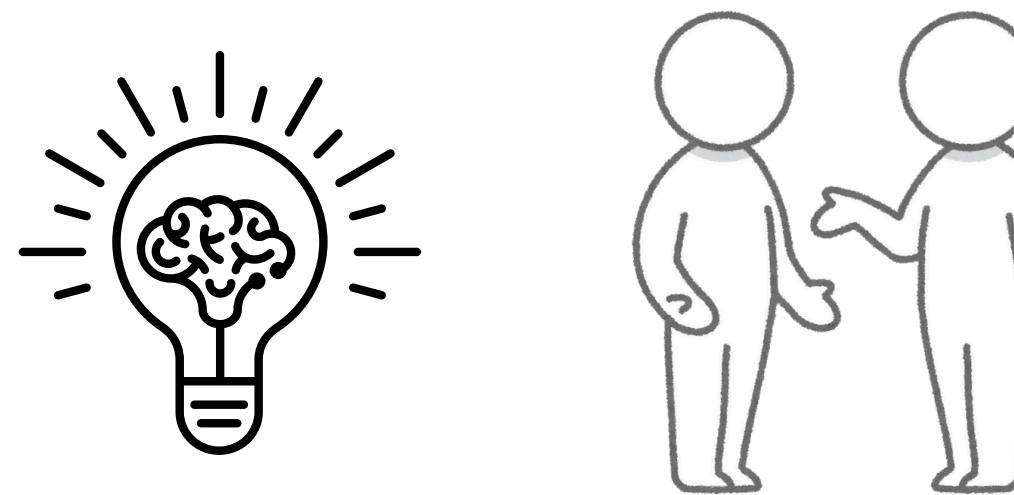
正解がひとつでない問題に対して、  
自分と周りが納得する答えを共有する

非認知能力

# 認知能力（学力）はAIの方が優れている



# 認知能力より非認知能力が求められる時代へ



## 企業が求める能力

主体性

84.0%

課題解決力

80.1%

チームワーク

76.9%

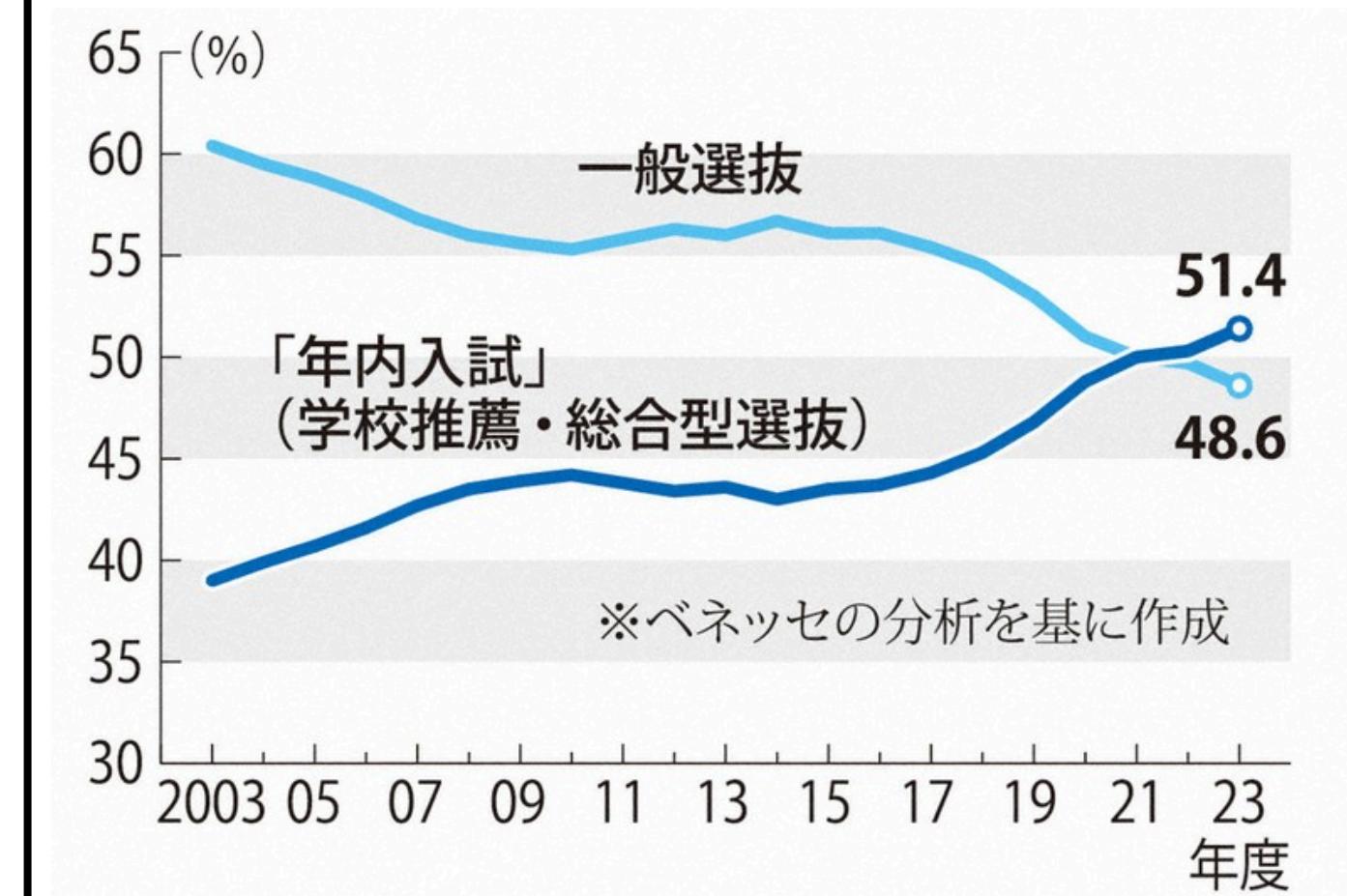
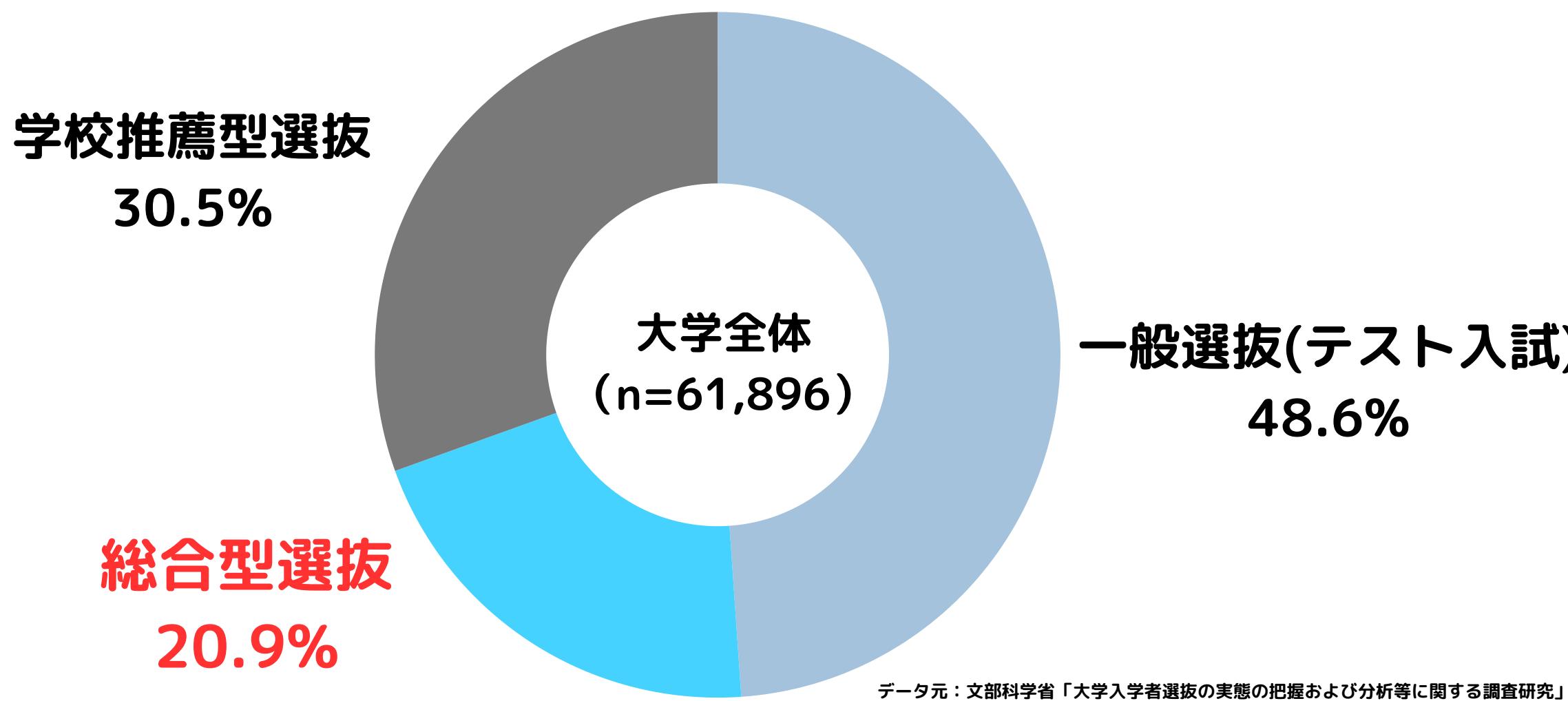
出典：経団連（381社回答）「特に期待する資質・能力」

非認知能力とは「計測できない能力」のこと

（アイデア発想力、コミュニケーション力、リーダーシップなど）

# 大学でも、非認知能力を重視する傾向にある

## 2023年度大学入学者選抜の実施方法

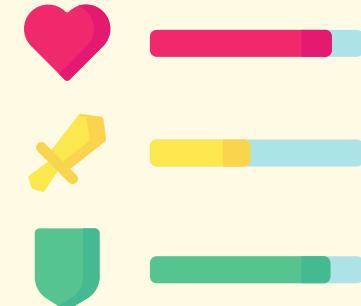
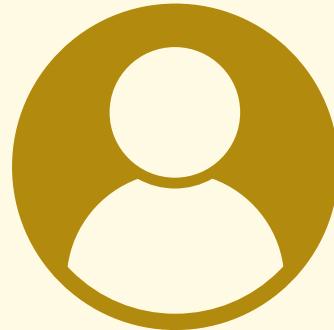


テスト受験がだんだん減ってきている

# キャリアコース

CLAF<sup>T</sup>

非認知能力を高めるカリキュラム



## ジブンクラフト

自己理解・自己プレゼン力



## クエスト&PBL

自分の意見・問い合わせを作る力

課題解決能力



## Yononaka

他者を知り・意見を共有する力

思考力・判断力・表現力



## ミライクラフト

学びを実践する力

# 課題解決型学習（PBL）について



自分の好きなことや疑問に思うことから**課題を設定し**、  
**自分で学びを進めて**、**解決策を出して**、**他者へ発表する。**



吃音をテーマにした小説を読んで、気になった。



障害にはどんなものがあるのか？



本やネットで調べて整理し、Canvaで資料作成



プレゼン発表をして、質問に対して答える。



小さな頃からソニー製品が大好き。



ソニー製品の魅力とはなにか？



ネットで調べたり、使用者の意見を集めたり、



プレゼン動画を編集し、発信。

# 課題解決型学習（PBL）について



PBLの学びを進める過程で、

**「なぜこれが好きなんだろう？」 「どうしてこれを知りたいと思ったのだろう？」**

といった問いを立てることで、**自分についての理解 = 自己理解**も深めていきます。

この自己理解を深めることで、  
就職・起業・進学などのキャリア選択の場で、  
自信をもって自分をアピールしていくことができるでしょう。



# 就活や転職の相談でも「自己理解」が多い

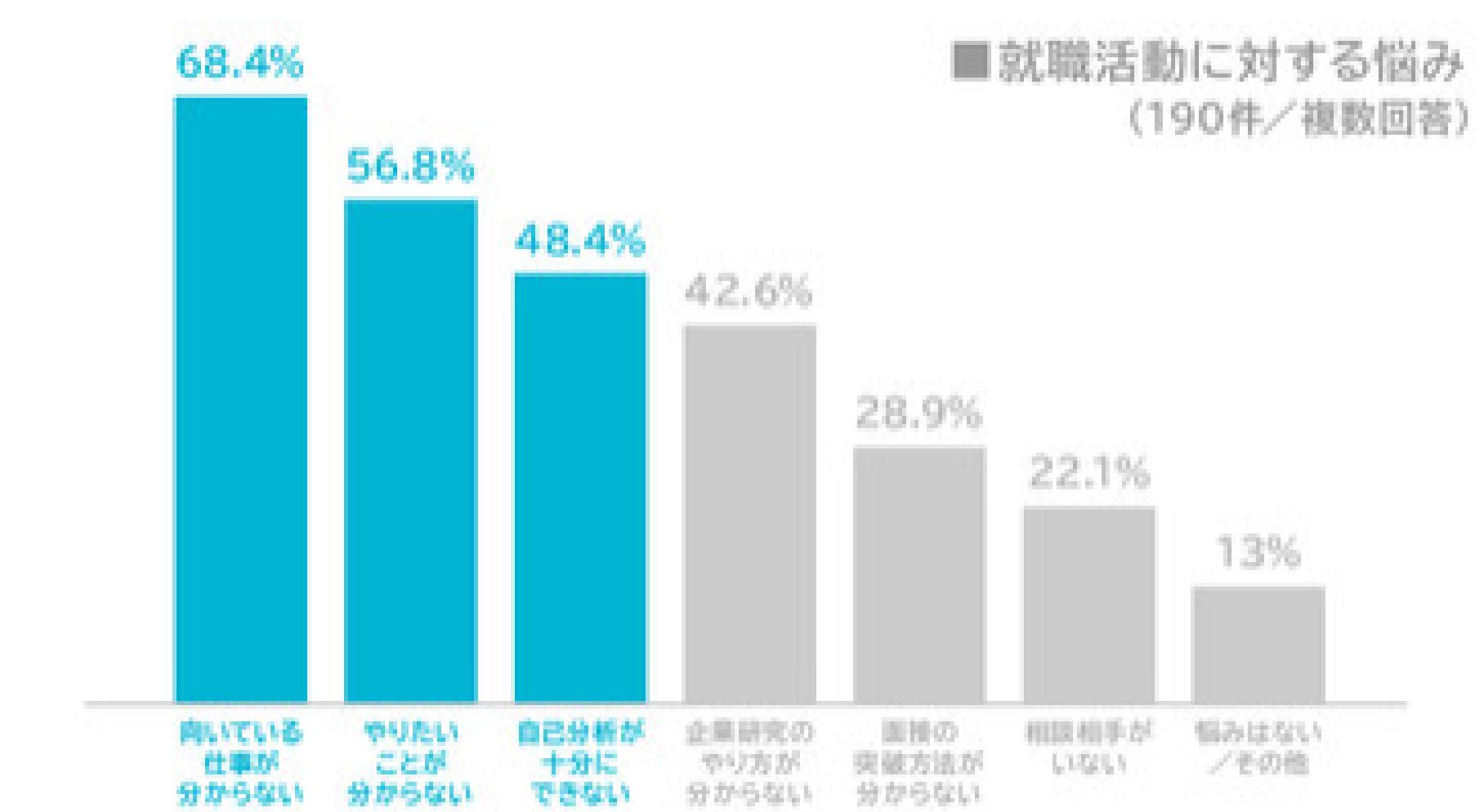
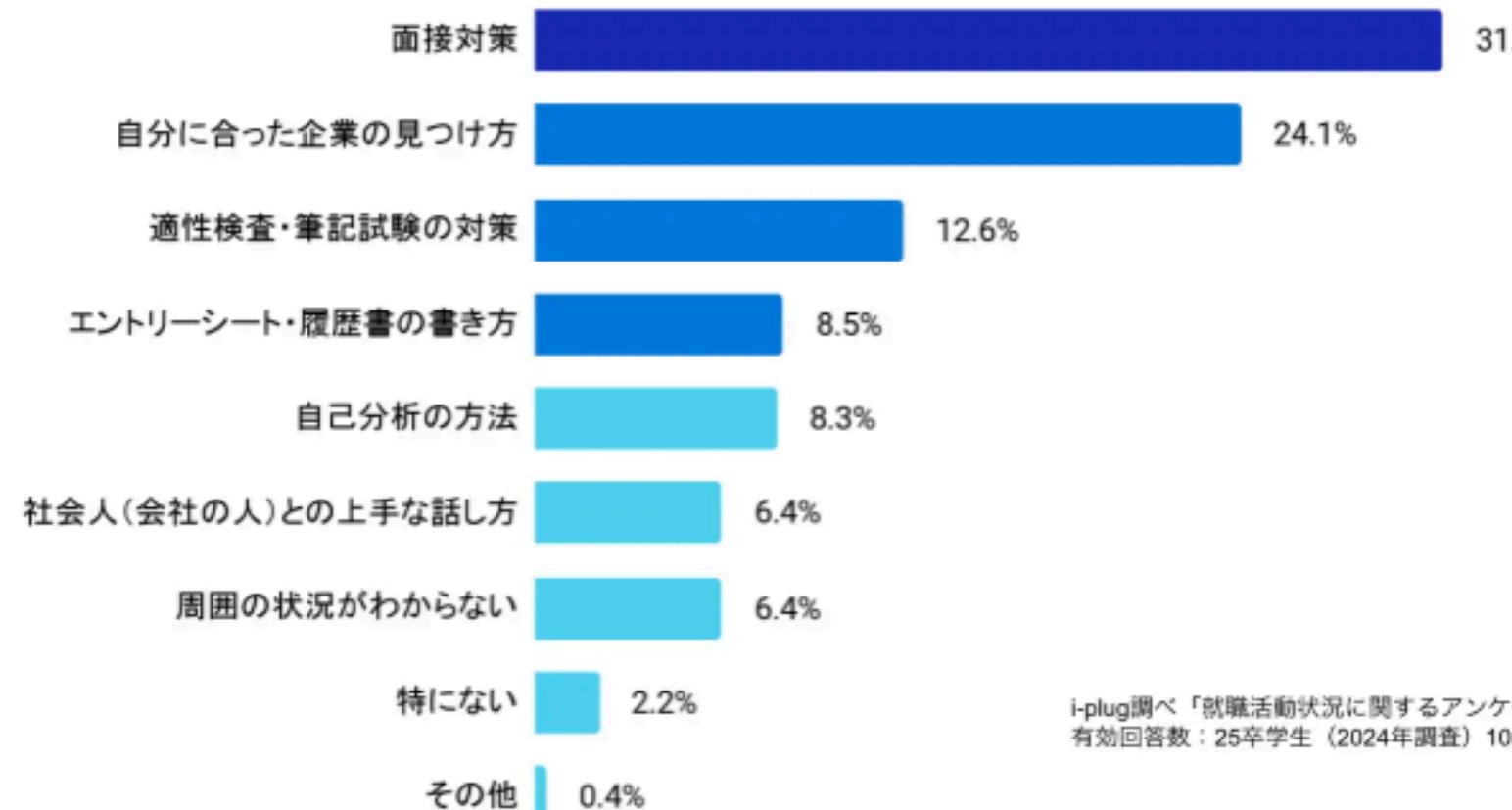
自己理解とは、単に自分の「好きなこと」「得意なこと」「大切にしている価値観」を知るだけでなく、それらをもとに「自分は、本当は何をやりたいのか」「どんな生き方を選びたいのか」を考え、実際に行動していくイメージを描けるところまで深めるプロセスだと思っています。



「自分がどんな人か」を伝えるのは、生きていくうえでとても大切なスキル

# 就活や転職の相談でも「自己理解」が多い

就職活動において最も課題に感じている点は以下のうちどれですか？



2025年卒の学生が就職活動において最も課題に感じているのは「面接対策」(31.0%)、次いで「自分に合った企業の見つけ方」(24.1%)という調査結果があります【出典：PR TIMES】これらの課題を乗り越えるには、なによりも先に自分のことを理解する「自己理解」が必要です。

就活や転職の相談でも「自己理解」が多い

# そして、自己理解って、

自己理解とは、単に自分の「好きなこと」「得意なこと」「大切にしている価値観」を知るだけでなく、それらをもとに「自分は、本当は何をやりたいのか」「どんな生き方を選びたいのか」を考え、実際に行動していくイメージを描けることをためるプロセスだと思っていました。

# ひとりじや完結しないんです！

就職活動において最も課題に感じている点は以下のうちどれですか？

面接対策 31.0%

自分に合った企業の見つけ方 24.1%

自己理解って、ひとりでじっくり考えるものだと思いがち。

もちろん内省も大切ですが、

**本当の意味で「自分のことが見えてくる」のは、他の誰かと話したとき。**

周囲の状況がわからない 6.4%

特になし

2.2%

とくに、世代や考え方の違う人と会話することで、思いがけない気づきが生まれ、自分の価値観や個性が浮き彫りになってきます。

2025年卒の学生が就職活動において最も課題に感じているのは「面接対策」(31.0%)、

次いで「自分に合った企業の見つけ方」(24.1%) という調査結果があります【出典：PR TIMES】

これらの課題を乗り越えるには、なによりも先に自分自身を理解する「自己理解」が必要です。

そのために！



正解がひとつでないお題への意見共有で、自己理解を深める

## 対話型ワーク (Yononaka)

お金・スマホ・こころなど、世の中の身近なことをテーマに、参加者で意見共有する時間です。

正解がひとつでないお題に対して、

その時考えていることや感じていることを言葉にしながら、テーマの理解を深めていく学びです。



※3/30「スマホ」をテーマにした時のお題

Q. ホンモノってなんだろう？



①1人で考える



②グループで話す



③全体で共有する



つぎのお題

2022年から毎月オンライン開催。

正解がひとつでない空間なので、  
好きなことを、自分のペースで、  
自由に発言できる居場所になっています。

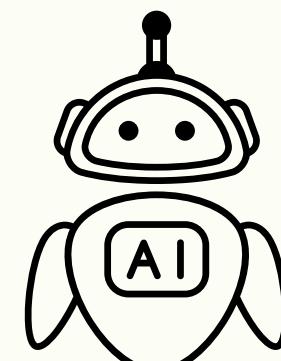
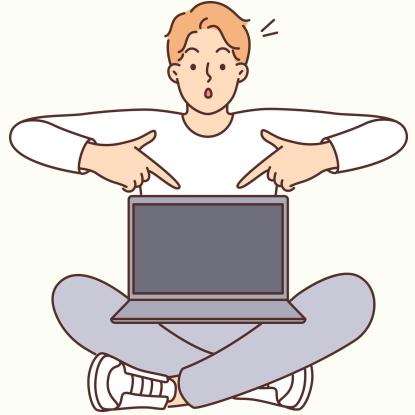
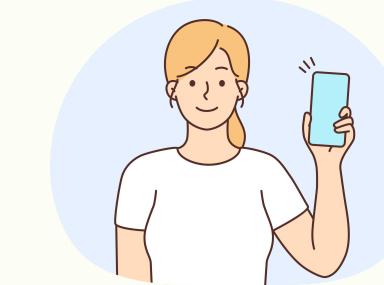
正解がひとつでないお題への意見共有で、自己理解を深める

NEW!

## 動画→意見共有（クエスト）

2025年の新コンテンツが「クエスト」です。

1人でいつでもどこでも自分のペースで、意見共有の練習ができます。



お金・デジタル技術・環境など、  
これからの中社会で大事だけど、学校では学ぶ機会が少ない内容を  
メインに、動画視聴だけでなく意見共有もセットで学びます。

その学びを積み重ね、**社会を理解し世の中を知ることで**  
自分の見える世界が広がっていくと考えています。

# 正解がひとつでないお題への意見共有で、自己理解を深める

①約10~20分の動画をみて学習  
(インプット)

ステージ 1: 君はどんな冒険者？

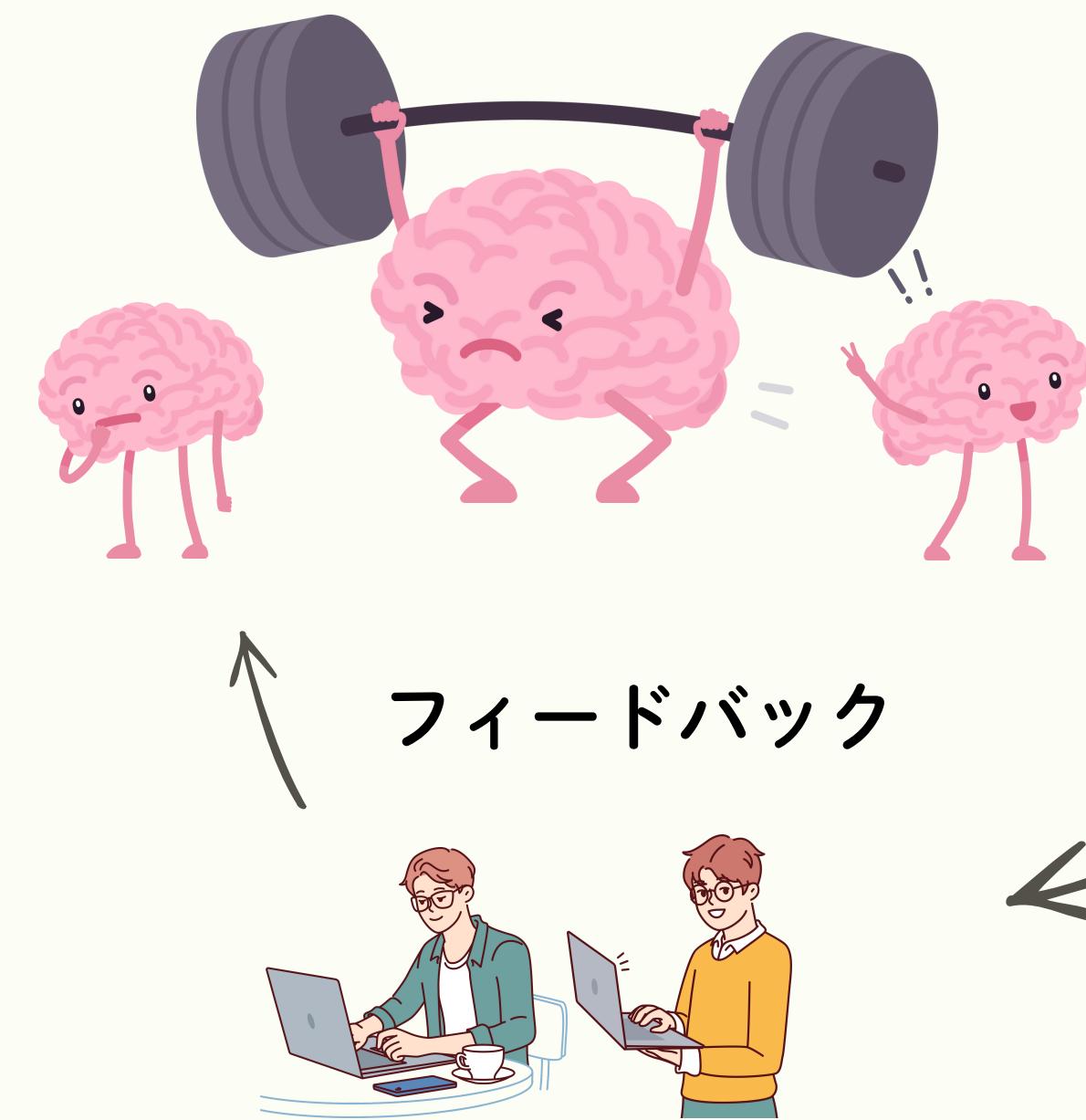
～学びの地図をひらこう～

動画を見る

クエストに挑む

メッセージ確認

※アプリ画面



フィードバック



②動画の最後に“正解がひとつでないお題”が出る。

③自分の意見を入力すると次のステージへ進める。(アウトプット)

第1回：君はどんな冒険者？～学びの地図をひらこう～

正解はないので、自分の思うことをそのまま、共有してみよう！

あなたがいま「もっと知りたい！」\*

と思うことはなんだろう？

(理由もあわせて書いてください！)

回答を入力

※入力して意見共有

自分の意見を持ち、それを他者に伝えることができれば、就職・起業・進学の場で、自分をアピールしていくける！

# 自己理解＆自己評価の仕組みも！「ジブンクラフト」

クエストの動画それぞれに、獲得できる5つのチカラ（非認知能力）を設定。

-  つなぐチカラ：仲間と対話して協力し合う
-  ひらくチカラ：ふつうを疑い、新しい発想を持つ
-  えがくチカラ：未来を想像して動き出す
-  なりきるチカラ：相手の立場で考えて行動する
-  まきこむチカラ：表現して人を巻き込む力

5つのチカラを見ながら、自分で動画を選んで学び、自分で自分を育てていく

# 自己理解＆自己評価の仕組みも！「ジブンクラフト」

■ クラフトストーリー

■ 短期目標

夏休み中に「学校の不便を解決するミニサービス」を3つ考えてメモする

つくったもの

作品ギャラリーを見る

■ 長期目標

アイデアコンテストで優勝する

はなしたこと

会話の記録を見る

## 2 コンピテンシー計測結果

グローバル化や技術革新が飛躍的に進む今、学力やスキルとともに重要なのがコンピテンシー（ある役割において優秀な成果を発揮するための行動特性）です。コンピテンシーは、学校生活や友人・知人などとの交流、趣味やさまざまな活動を通して伸ばすことができます。受検結果から自分の強みにしたい力や次に伸ばしたい力を見つけ、学校生活や今しかできない経験を大切にしながらそれを成長させていってください。

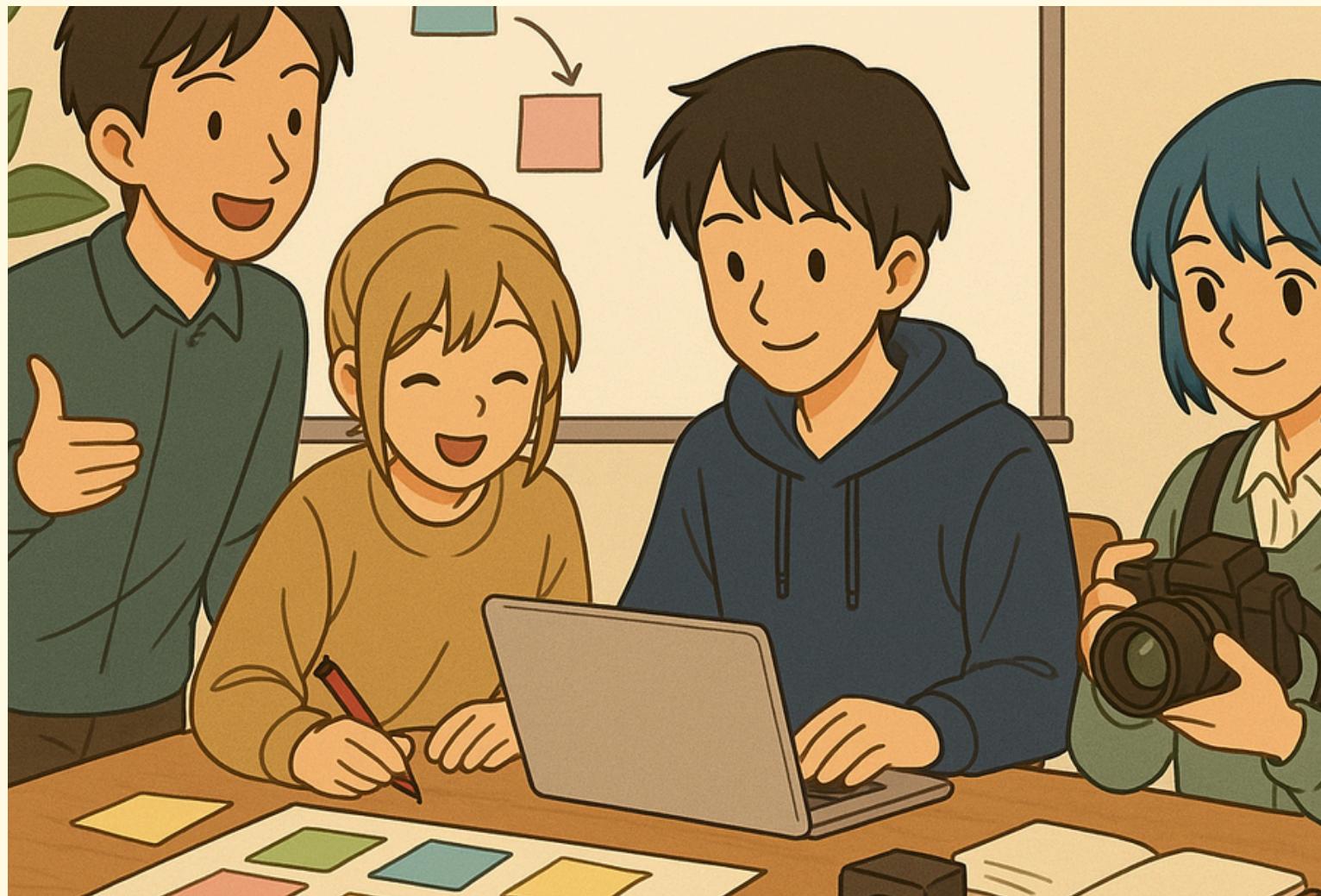
コンピテンシー名		コンピテンシースコア				コンピテンシー名		コンピテンシースコア			
認知	課題設定	■	■	■	■	他者	表現力	■	■	■	■
	解決意向	■	■	■	■		共感・傾聴力	■	■	■	■
	創造性	■	■	■	■		外交性	■	■	■	■
	論理的思考	■	■	■	■		柔軟性	■	■	■	■
	變う力	■	■	■	■		寛容	■	■	■	■
	個人的実行力	■	■	■	■		影響力の行使	■	■	■	■
	内的価値	■	■	■	■		情熱・宣教力	■	■	■	■
	ヴィジョン	■	■	■	■		組織への働きかけ	■	■	■	■
	自己効力	■	■	■	■		地球市民	■	■	■	■
	成長	■	■	■	■		組織へのコミットメント	■	■	■	■
自己	興味	■	■	■	■		誠実さ	■	■	■	■

別のツールで、非認知能力を定期的に計測する仕組みもあり。  
その結果をふまえ、キャリアの専門家と面談を行い、主体的に目標設定を行っていく。

# 身に付けた力を試し、他者と協働する「ミライクラフト」

学びを“試す”ステージへ

失敗を恐れずにチャレンジした経験は、一生ものの財産です。



アイデアを実践に移す経験をどんどん積んでいきます！



「どんなイベントならワクワクを届けられるか？」

「今の社会にどんな課題があるのか？」

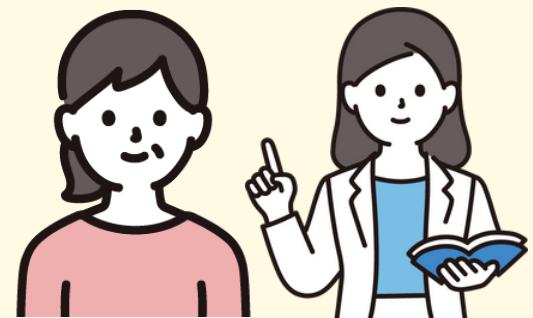


などの問い合わせから“自分には何ができるか？”を考え、動いていく。

仲間とチームを組み、  
自分の“好き”や“得意”から、貢献できる役割を探す。  
「自分だからできること」に気づくと、自己理解が深まっていく。

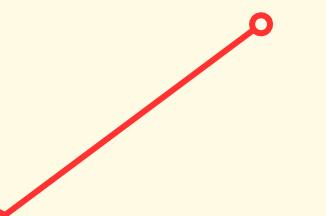
具体的な活動はキャリアコースで学ぶスクール生次第なので、  
「こんなことやってみたい！」を  
どんどん届けてほしいと思っています。

# 身に付けた力を試し、他者と協働する「ミライクラフト」



親先生

タテ



ヨコ



他にも、キャリアインタビューや臨時講師などで、社会で活躍している方との交流も準備していきます。  
ぜひ保護者の方も積極的に関わっていただけすると幸いです。  
タテでもヨコでもない「ナナメの関係」がこどもたちの経験を豊かにすると思っています。



子どもたちが“好きなこと”や“疑問に思ったこと”から出発して、  
やがて「人生をかけてやりたいこと」に出会えるように。  
そして、そのやりたいことを“試す”中で、自分らしいキャリアへつなげていけるように。  
キャリアコースは、そんな自分の人生の物語を創る場所です。

通学頻度  
通学スタイル  
受講料

### キャリアコース

教室開放日ならいつでも（オンラインも）  
教室＆自宅オンライン学習  
7,700円(税込)

1ヶ月無料で体験できます！  
ぜひお申込みください！

クエスト（月8本更新）Yononaka（月4回）  
発表会への参加、課題解決プロジェクトへの参加  
非認知能力の計測、キャリア相談、キャリアワーク

